

6-2

段組み



6-2-1 段組みの設定

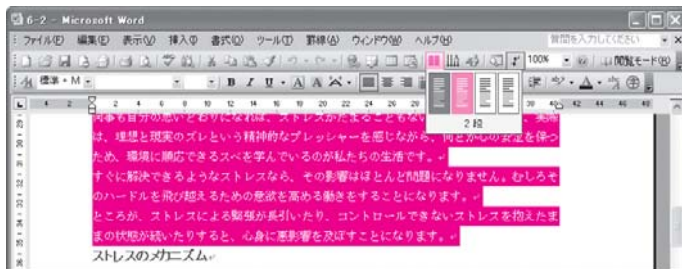
「段組み」を使うと、文章を複数の段に分けて配置できます。段組みはセクション単位で設定できる書式です。文章を選択して段組みを設定すると、選択された文章の前後に自動的にセクション区切りが挿入され、新しいセクションが作成されます。

文書「6-2」を開いておきましょう。


Lesson

文書の一部を2段組みに設定しましょう。(1ページ9~23行目)

- ① 1ページ9~23行目を選択します。
- ②  (段組み) をクリックします。
- ③ 左から2番目の  をクリックします。



- ④ 選択した部分が2段組みになり、段組みの前後にセクション区切りが挿入されていることを確認します。

※表示モードが「印刷レイアウト表示」でなければ、段組みは確認できません。印刷レイアウト表示になっていない場合は、画面左下の  (印刷レイアウト表示) をクリックします。

セクション区切り (現在の位置から新しいセクション)

ストレスとは？
何事も自分の思いどおりになれば、ストレスはたまることもないでしょう。しかし、感じる悪いイメージが強いようです。さて、実際は、理想と現実のズレという精神的なプレッシャーを感じながら、何とか心の安定を保つため、環境を調整してストレスを減らす必要があり、ストレスは人生に必要なもの？

ストレスは人生に必要なもの？

その他の方法

段組みの設定



◆メニュー：範囲を選択 → 《書式》 → 《段組み》 → 《種類》の一覧から段数を選択

※段と段の間に境界線を引いたり、段の幅や間隔を設定したりできます。

参考

段組みの解除

◆メニュー：段組み内にカーソルを移動 → 《書式》 → 《段組み》 → 《種類》の一覧から《1段》を選択

◆ボタン：段組み内にカーソルを移動 →  (段組み) → 1番左の  をクリック

※メニューやボタンから段組みを解除すると、セクション区切りは残るので削除します。

◆キー：セクション区切りの前にカーソルを移動 → **[Delete]**

※段組み前後にあるセクション区切りを両方削除します。

参考

段の間隔と幅の調整

列マーカーをドラッグして段の間隔と幅を調整できる。

6-2-2 段区切りの挿入

段組みにした文章の中で、任意の位置から強制的に段を改める場合は、「段区切り」を挿入します。

Lesson

タイトル「ストレスは人生に必要なもの?」が2段目の先頭になるように、段区切りを挿入しましょう。(1ページ22行1桁目)

- ① 1ページ22行1桁目にカーソルを移動します。
- ② メニューの《挿入》をクリックします。
- ③ 《改ページ》をクリックします。
- ④ 《カーソル位置へ挿入》の《段区切り》を◎にします。
- ⑤ 《OK》をクリックします。
- ⑥ 段区切りが挿入されていることを確認します。

もとの状態に戻ろうとする体の動き」だそうです。つまり、危機的状態から逃れようとする内に秘めた力がストレスの本当の姿なのです。したがって、ストレスは体が持っている防衛機能であり、生きるためのエネルギーでもあるのです。⚡	すぐに解決できるようなストレスなら、その影響はほとんど問題になりません。むしろそのハードルを飛び越えるための意欲を高める働きをすることになります。⚡
.....段区切り.....	ところが、ストレスによる緊張が長引いたり、コントロールできないストレスを抱えたままの状態が続いたりすると、心身に悪影響を及ぼすことになります。⚡

6-2-3 改ページの挿入

セクションを区切らずに、任意の位置から強制的にページを改める場合は、「改ページ」を挿入します。

Lesson

改ページを挿入して、「ストレスのメカニズム」以降の文章を次のページから始めましょう。(1ページ39行1桁目)

- ① 1ページ39行1桁目にカーソルを移動します。
- ② メニューの《挿入》をクリックします。
- ③ 《改ページ》をクリックします。
- ④ 《カーソル位置へ挿入》の《改ページ》を◎にします。
- ⑤ 《OK》をクリックします。
- ⑥ 改ページが挿入されていることを確認します。

なのです。したがって、ストレスは体が持っている防衛機能であり、生きるためのエネルギーでもあるのです。⚡	高める働きをすることになります。⚡
.....段区切り.....	ところが、ストレスによる緊張が長引いたり、コントロールできないストレスを抱えたままの状態が続いたりすると、心身に悪影響を及ぼすことになります。⚡
.....改ページ.....	

※文書を保存せずに閉じておきましょう。

その他の方法

段区切りの挿入

◆キー：段区切りを挿入する位置にカーソルを移動→[Ctrl]+[Shift]+[Enter]

その他の方法

改ページの挿入

◆キー：改ページを挿入する位置にカーソルを移動→[Ctrl]+[Enter]

参考

改ページの自動制御

改ページの位置を自動的に設定しておくことができる。

設定する方法は、次のとおり。

◆メニュー：《書式》→《段落》→《改ページと改行》タブ